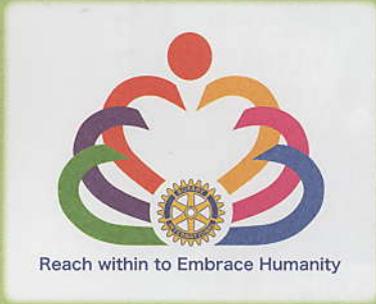


# GREEN Rotary-Club



## 2011-2012年度 テーマ

- 国際ロータリー** 「**こころの中を見つめよう 博愛を広げるために**」  
R.I. 会長 カルヤン・パネルジー
- 地区方針** 「**心機一転**」  
R.I.2720 地区 ガバナー 本田 光廣
- 熊本グリーンR.C.** 「**力を合わせよう**」  
熊本グリーンR.C. 会長 江上 泰弘

- 例会 日：毎週月曜日 18:30~19:30
- 例会 場：熊本市城東町4-2  
熊本ホテルキャッスル  
TEL096-326-3311
- 創 立：平成元年2月22日
- 会 長：江上 泰弘
- 幹 事：松山 優喜
- 会報担当：河野 景治
- 事務所：熊本市城東町4-2  
熊本ホテルキャッスル内  
TEL096-354-4521  
FAX096-354-4053  
E-mail:kgrc@io.ocn.ne.jp

国際ロータリー  
第2720地区

## 熊本グリーンロータリー・クラブ週報

【2012年3月12日】

### 第1037回

2011-2012年度 第31回

### 【例会】

#### 1. 開会・点鐘 18:30

・ロータリーソング「手に手つないで」

#### 2. 食事と交歓



### 来訪者の紹介

#### ■ ゲスト

全 善 子さん(地区大会時の韓国語通訳の方)

### 友情の握手

### 会長スピーチ

(江上 泰弘 会長)

今晚は。

先週末の9日と10日は、本田ガバナー一年度の地区大会が行われ無事終了致しました。

グリーンクラブは、コ・ホストクラブと言うことで韓国の姉妹地区であります3630地区と3660地区の2つの地区のガバナー、ガバナー補佐一行の接待役を担当しておりました。9日の早朝から2つの班で福岡空港と博多港でのお迎えから始まり、この2、3日間にいろんな事があったようですが、後ほど卓話の時間に様子をお聞きさせて頂きたいと思っております。

昨日は、東北の大震災から丸一年目の日でした。全国各地で追悼の行事や震災の様子が放送され、当時の悲惨な状況や混乱と今の不自由さや悲しさは、私には想像以上のものであるだろうと考えていました。私は、二男が関西の大学の野球部に所属

して合宿で鹿児島に来ていましたので、薩摩川内の運動公園で練習試合を見てきました。その公園では半旗が揚げられておりました。震災発生時刻には、車を止めて黙祷をされている方もありました。自分自身も今、何が出来るかももう一度考えてみたいと思いました。

### 幹事報告

(松山 優喜 幹事)

#### ■ 例会取止め・変更

#### ● 熊本水前寺公園RC

3月21日(水)の例会は、江津湖公園清掃奉仕のため、3月18日(日)7:30より江津湖公園にて行います。

#### ● 熊本中央RC

・3月23日(金)の例会は、職場訪問例会のため、同日12:30よりJR熊本駅にて行います。

・4月13日(金)の例会は、ニュースカイ4RC合同例会のため、4月12日(木)18:30より全日空ホテルニュースカイ 2Fにて行います。

#### ● 熊本西稜RC

3月26日(月)の例会は、お花見例会のため、同日18:30より日本料理「おく村」にて行います。

#### ● 熊本'05福祉RC

4月3日(火)の例会は、観桜会のため、4月7日(土)12:00より植木町「寺田邸」にて行います。

#### ● 熊本西RC

4月10日(火)の例会は、ニュースカイ4RC合同例会のため、4月12日(木)18:30より全日空ホテルニュースカイ 2Fにて行います。

### 卓話 予定

- 3/19 『異風者伝』の中から 熊本近代美術館 館長 井上 友重 氏
- 3/26 「クラブ研修リーダーについて」 河島 一夫 会員
- 4/ 2 「観桜例会」(於:水前寺公園 泉里)

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

**出席報告** 田中 純司 クラブ管理運営委員

	会員総数	26名	出席率
3月12日	出席免除会員数	1名	72.00%
	計算上会員数	25名	
	出席会員数	18名	
1月31日	前回の出席会員数	16名	79.17%
	メイクアップ数	3名	
	修正出席会員数	19名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
2/29 熊本水前寺公園RC 緒方 君			
3/8 熊本北RC 石浦 君			
3/10 地区大会 松村 君			



地区大会表彰  
地区大会出席高齢者表彰  
十時義七郎会員

**スマイル** 仙波 洋八 会員

- 江上 泰弘 君・松山 優喜 君  
「先日の地区大会ならびに韓国よりのお客様の接待、ご苦労様でした。予定通りにはなかなかいかないものですね。次回の接待はもう少し上手に出来るかもしれません。」
- 十時義七郎 君  
「今月は夫婦共々誕生祝を頂きありがとうございました。私は3月31日家内は3月21日です。今年辰年、私は7回目の年男で84才になります。昇龍の年のいわれに沿い大いに羽ばたきたいと思ひスマイル致します。」
- 河野 景治 君  
「地区大会、韓国のロータリアンご接待関係の皆様、大変お世話でございました。お詫びのスマイル申し上げます。」
- 中島 光司 君  
「3月の忘れ雪を思わせる寒のもどりですね。ローターアクト、フリーマーケットの品物、集まったでしょうか。たくさん集まると良いですね。プロ野球もオープン戦が始まり開幕が待ち遠しいです。女子プロゴルフもオープンし新人が優勝しましたが、楽しいスポーツの季節が訪れた様です。」
- 河島 一夫 君  
「地区大会で通訳をお頼みしました。「全善子」さんに例会に来てもらいました。大変お世話になりました。二日目の夜は「全」さんがアルバイトをしている「母の店」という韓国料理の店に韓国の方々と行きました。」

**委員会報告**

① ローターの友3月の内容紹介  
報告者: クラブ会報委員長 河島 一夫 会員

②「じゃがいもの植え付け」のご案内  
報告者: 農業委員会 松村 秀逸 会員  
雨で何度も順延になっておりましたジャガイモの植え付けを、あさって3月14日(水)に行います。急なことで色々ご都合もあると思いますが会員及びご家族のご参加をお待ち致しております。

**その他**

- ・地区大会表彰
- ①前年度地区役員に感謝状贈呈、仙波洋八会員に前年度ガバナー補佐として
- ②地区大会出席高齢者表彰 十時義七郎会員



地区大会表彰  
前年度ガバナー補佐 仙波 洋八 会員に  
感謝状贈呈

●松村 秀逸 君

「3月9日、10日の地区大会無事終わり、皆様方お疲れ様でした。遅れて出席をしてすみませんでした。やっとお天気になりましたので、あさって14日にジャガイモ植えをやります。急なことで色々ご都合もあると思いますが、お天とう様の我が儘には付き合わざる得なくて仕方ありません。ご参加をお待ち致しております。」

●廣坂 彰雄 君、栗山 義則 君、長野 義文 君、葉 高源 君

「地区大会参加の皆さんと韓国からの来賓接待を担当された皆さん大変ご苦労様でした。大会は近年まれにない多数の参加と賑やかな催物などで大いに盛り上がりました。来週は次年度会長の山下佳介さんが勉強に行く、PETS(会長エレクト研修会)です。大いに学んで立派な会長になることを祈念してスマイルします。」

3. 例会プログラム

地区大会報告

卓話者

江上 泰弘会長、松山 優喜幹事  
山下 隆生会員、山下 佳介会員、  
仙波 洋八会員、河島 一夫会員



地区大会報告 江上 泰弘会長



地区大会報告 松山 優喜幹事



地区大会報告 河島 一夫会員



地区大会報告 仙波 洋八会員



地区大会報告  
山下 佳介会員と山下 隆生会員



地区大会にて通訳をして頂いた全善子さん

4. 閉会・点鐘

## ニュース&メディア in Rotary International

### インド、ポリオ常在国リストから除外

世界保健機関(WHO)はこの度、インドを公式にポリオ常在国のリストから除外しました。これは、2月25日にインドのニューデリーで開催された2012年ポリオサミットで、WHOのマーガレット・チャン事務局長からの発表を、インドのグラム・ナビ・アザド保健相が代弁する形で伝えられました。

インドで最後にポリオの感染が報告されたのは、西ベンガル州の2歳の少女への感染で、2011年1月13日のことでした。以来、インドではポリオの感染が1件も確認されておらず、1年間ポリオ無発生を達成しました。インドが常在国のリストから除外されたことにより、現在のポリオ常在国は、アフガニスタン、ナイジェリア、パキスタンの3カ国となりました。インドでのポリオ撲滅が証明されるには、これから丸2年間、ポリオの無発生を維持する必要があります。

同サミットに出席したインドのマンモハン・シン首相は、次のように述べています。「インドで1年間、1件もポリオ感染の報告がなかったことは大変喜ばしいことです。このことは、インドからだけでなく、この地球上からポリオを撲滅できるという希望を与え、また、撲滅にはチームワークが重要であるということを示しました」

#### 二価経口ワクチン

インドでの成功の大きな要因は、現存する二種類のポリオウイルスの両方に効果のある二価ワクチンを幅広く利用したこと、また、徹底した監視活動を行ったことでした。WHOによると、監視活動のおかげでポリオワクチンの予防接種を受けない子どもの数を1パーセント以下に抑えることができました。

国際ロータリーは、インドにおけるポリオ撲滅活動において大きな役割をはたしてきました。これまで11万9,000人のロータリアンが子どもたちへの予防接種活動に参加してきただけでなく、ポリオ認識向上のための集会を主催したり、撲滅のための広報活動に尽力してきました。ロータリーは1988年以来、世界ポリオ撲滅推進計画の主要パートナーとして、WHO、ユニセフ、米国疾病対策センターと協力してきました。また、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団も、同推進計画の主要な支援団体です。

#### 世界中のロータリアンによる支援

「世界中のロータリアンによる支援のおかげで、インドのロータリアンは全国予防接種日を毎年実施し、何百万人もの子供たちにワクチンを投与する活動を継続することができました。インド人として、ロータリーの達成を誇りに思うと同時に、インドだけでなく、ポリオのない世界を実現するために、今後も予防接種活動を続けていかなければなりません」と語るのは、カルヤン・バナネルジーRI会長(インド、パピロータリー・クラブ)です。

ロバート S. スコット、ポリオ・プラス委員長はインドでの達成を「ポリオのない世界への大きな前進」であり、どのような困難な課題があっても、必ず乗り越えられるという証明とし、インドのロータリアンの尽力を称えました。また、インドのポリオ・プラス委員長であるディーパク・カプール氏は、インド政府がポリオ撲滅活動にこれまでで12億ドルを費やしてきたことに言及し、インド政府による撲滅活動の支援が大きな役割を果たしたと述べました。



第3201地区(インドのケララ州とタミル・ナドゥ州の一部)により開催された「All India End Polio Now Road Show」の様子。この行事は、2011年末から2012年初めにかけて開催され、インド、ネパール、ブータンにおけるポリオ撲滅活動を支援しました。写真提供:第3201地区